

4. 主な施設の実態把握

（1）公民館・生涯学習センター

1) 施設概要

① 施設一覧

公民館・生涯学習センターは、社会教育の発信拠点、また地域の生涯学習の拠点として、学びの機会の創出と活動の場の提供を行っています。

また、佐世保市では、「1中学校区1地区公民館」を基本として公立公民館の整備に取り組んでおり、現在、26地区公民館及び中央公民館の計27公民館を設置し、また、建物内に支所、集会所及び児童センター等を併設している施設があります。

※地区公民館内に設置している図書室、図書コーナーの内、図書館とオンラインネットワークで連携している相浦、早岐、世知原、宇久の4施設については、（7）図書館・図書室でも詳細に後述しています。

設置目的：社会教育の発信拠点、また地域の生涯学習の拠点として、学びの機会の創出と活動の場の提供

図表 施設一覧

施設名称	住所	建築年度 (年度)	延床面積 (㎡)	併設施設				付属施設
				支所	スポーツ 施設	児童センタ	その他	
1 中央公民館	松浦町5番1号	昭和34	1,004.00					
2 相浦地区公民館	新田町74番地2	昭和51	1,485.00					
3 早岐地区公民館	早岐一丁目6番38号	昭和54	2,378.00	●				花高体育室
4 三川内地区公民館	三川内本町289番地1	昭和45	1,427.00	●				三川内地区公民館体育室
5 日宇地区公民館	日宇町675番地の2	昭和45	803.00	●				
6 大野地区公民館	田原町13番29号	昭和49	1,744.00	●				
7 宮地区公民館	城間町345番地	昭和50	1,155.00	●				宮地区公民館体育室
8 針尾地区公民館	針尾中町1538番地5	昭和51	700.00	●				
9 柚木地区公民館	柚木町2088番地2	昭和52	1,073.00	●				
10 中里皆瀬地区公民館	上本山町1228番地1	昭和54	1,237.00	●				
11 南地区公民館	稲荷町2番5号	昭和55	1,066.00			●		
12 江上地区公民館	指方町1759番地	昭和56	1,528.00	●				江上地区体育室
13 中部地区公民館	光月町6番17号	昭和57	1,071.00		●			
14 西地区公民館	金比良町1番7号	昭和58	1,508.00					
15 九十九地区公民館(九十九連絡所含む)	下船越町306番地7	昭和59	416.00	● (連絡所)				
16 北地区公民館	春日町18番9号	昭和61	647.00			●		
17 黒島地区公民館	黒島町3175番地	昭和62	362.00	●				
18 広田地区公民館	重尾町63番地	平成7	1,489.00			●		
19 山澄地区公民館	潮見町14番14号	平成15	1,499.00			●		
20 愛宕地区公民館	赤崎町596番地26	平成20	1,108.00					
21 清水地区公民館	保立町12番31号	平成22	636.00				少年科学館内	
22 吉井地区生涯学習センター(吉井地区公民館)	吉井町立石474番地	昭和46	2,015.30					吉田乃館、しいのきの館
23 世知原地区生涯学習センター(世知原地区公民館)	世知原町栗迎194番地8	昭和45	2,196.20					体験学習館
24 宇久地区生涯学習センター(宇久地区公民館)	宇久町平2691番地	昭和61	1,347.00					神浦分館
25 小佐々地区生涯学習センター(小佐々地区公民館)	小佐々町西川内143番地1	昭和55	1,633.32					伝習館
26 江迎地区生涯学習センター(江迎地区公民館)	江迎町長坂104番地	昭和47	3,778.01					江迎地区文化会館インフィニタス
27 鹿町地区生涯学習センター(鹿町地区公民館)	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	昭和54	2,452.24					ふれあいの家、陶芸の家、歴史民俗資料室
合 計		—	37,758.07	11施設	1施設	4施設	1施設	

※建築年度は地区公民館及び公民館建物の建築年度を記載

※延床面積は付属施設を含めた延床面積を記載

※以降、生涯学習センターは地区公民館と表記

② 事業内容

公民館は、設置目的を達成するために、定期的な講座・教室の開催、図書室の設置、住民の集会、サークル活動への場の提供等の事業を行っています。

図表 事業内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定期講座・教室（家庭教育講座、婦人学級、高齢者教室等）を開設すること。</li> <li>● 講習会、講演会、展示会等を開催すること。</li> <li>● 図書、資料等を備え、その利用を図ること。</li> <li>● 各種団体、機関等の連絡を図ること。</li> <li>● 住民の集会その他公共的利用に供すること。</li> </ul>
--

③ 開館時間・休館日

- 開館時間：午前9時～午後9時
- 休館日：なし（ただし、公民館閉庁日であらかじめ利用申請がなければ閉館）

④ 予約方法・使用料金

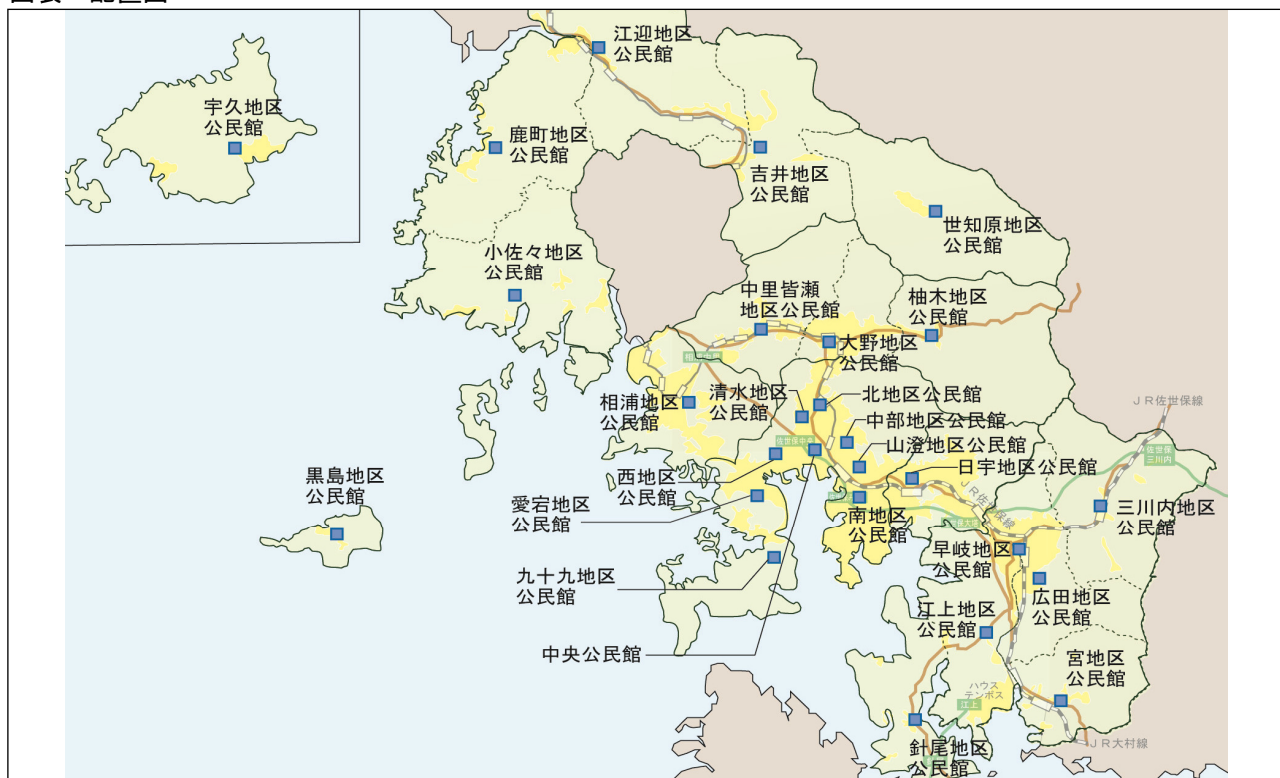
予約方法	使用料金
電話または窓口で各施設に仮予約後、使用申請書を提出。	有料 (社会教育団体は無料)

※社会教育団体とは、社会教育法で定められた「社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする団体

⑤ 配置状況

市内の27中学校区に1地区公民館を基本に公民館の整備を進めており、現在、26施設まで整備をしています。

図表 配置図



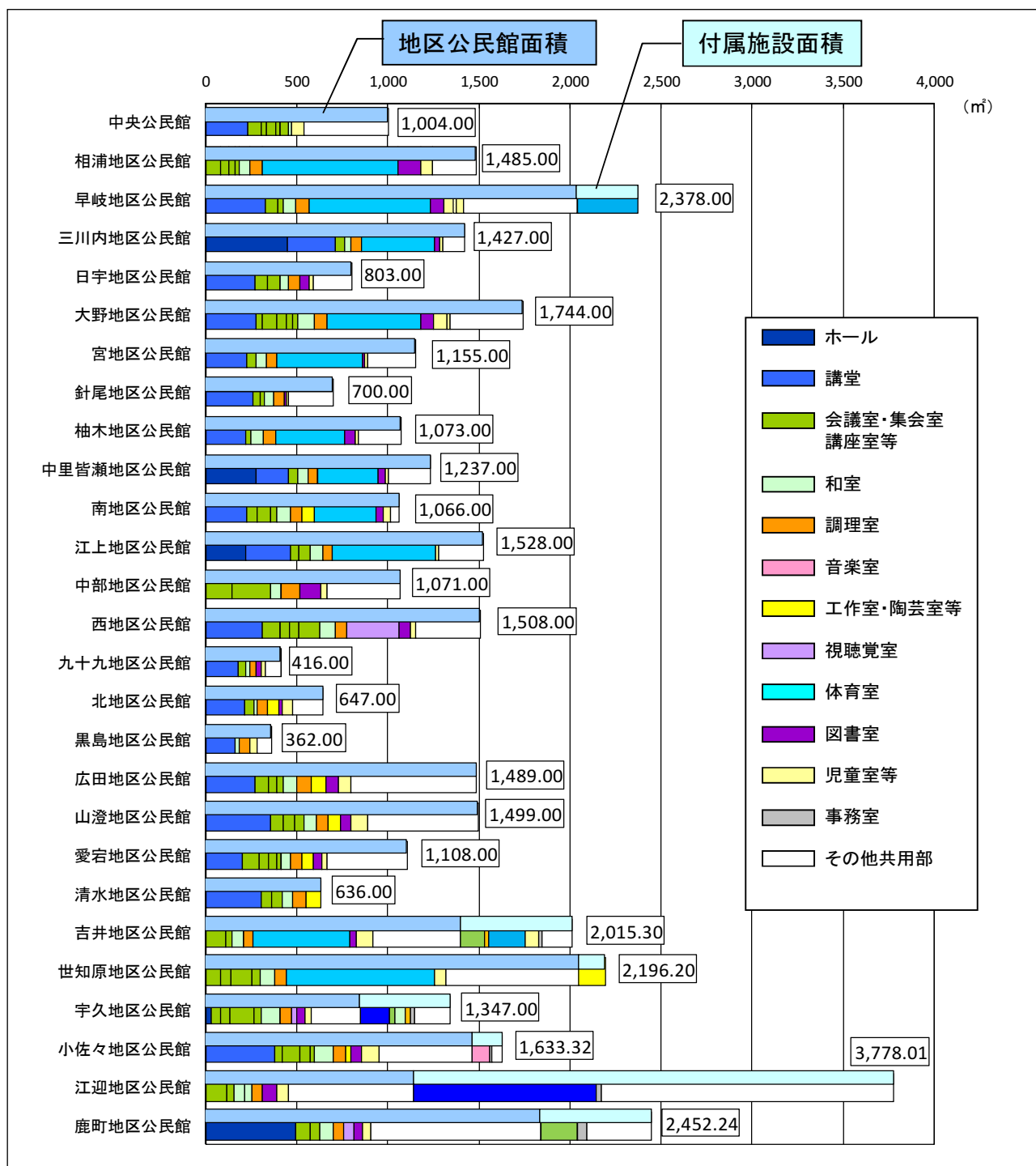
⑥ スペース構成

公民館 27 施設の公民館及び附属施設の規模は、黒島地区公民館の 362 m<sup>2</sup>が最も小さく、江迎地区公民館とその附属施設である江迎地区文化会館インフィニタスの 3,778 m<sup>2</sup>が最も大きくなっています。

各施設には、ホール、講堂もしくは文化ホール等といったホール機能と講座室、会議室、和室もしくは研修室といった会議・集会機能、体育室、図書室等が設置されています。その他に、施設規模によって調理室、工芸室又は視聴覚施設等の様々な部屋を保有しています。

附属施設は、地域ごとのニーズで、地区公民館建物で不足している機能を補完するため、ホール、体育室または工芸・陶芸室等を整備した施設です。

図表 スペース構成



2) 実態把握

① 建物状況

■ 公民館・生涯学習センターの建物総合評価

公民館及び付属施設がある27建物と一部の付属施設の9建物の計36建物について建物状況を把握します。

図表 建物状況（平成22年度）

No.	施設名	基本情報		①耐震化	②老朽化		③バリアフリー対応						④環境対応			⑤維持管理					
		建築年度	延床面積(㎡)	耐震改修	築年数	直近の大規模改修	大規模改修後経過年数	エレベーター※1	車いす用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	太陽光発電の導入	自然エネルギー・屋上・壁面緑化等	環境対応設備※2	光熱水費	建物管理委託費	各所修繕費	光熱水費	建物管理委託費
1	中央公民館	昭和34	1,004	○	51	—	51	×	×	×	×	○	×	×	×	1,435	1,531	448			
2	相清地区公民館	昭和51	1,485	×	34	—	34	×	○	○	○	○	×	×	×	2,163	3,191	13,488			
3	早岐地区公民館	昭和54	2,378	×	31	—	31	×	○	×	×	×	×	×	×	3,211	3,340	483			
4	三川内地区公民館	昭和45	1,427	×	40	—	40	×	×	○	○	○	×	×	×	2,378	1,785	1,326			
5	日宇地区公民館	昭和45	803	—	40	—	40	×	×	×	○	○	×	×	×	1,743	263	18			
6	大野地区公民館	昭和49	1,744	—	36	—	36	○	○	○	○	○	×	×	×	2,493	2,913	1,578			
7	宮地区公民館	昭和50	1,155	—	35	—	35	×	×	○	○	○	×	×	×	1,546	2,549	12,757			
8	針尾地区公民館	昭和51	700	×	34	—	34	×	×	○	○	○	×	×	×	1,342	1,452	1,009			
9	柚木地区公民館	昭和52	1,073	×	33	—	33	×	○	○	○	○	×	×	×	1,386	2,393	1,324			
10	中里皆瀬地区公民館	昭和54	1,237	×	31	—	31	×	×	○	○	○	×	×	×	2,128	2,168	1,619			
11	南地区公民館	昭和55	1,066	—	30	—	30	○	○	○	○	○	×	×	×	2,652	3,564	1,635			
12	江上地区公民館	昭和56	1,528	—	29	—	29	×	○	○	×	×	○	×	×	1,959	2,666	188			
13	中部地区公民館	昭和57	1,071	×	28	—	28	—	○	○	○	○	×	×	×	624	225	0			
14	西地区公民館	昭和58	1,508	—	27	—	27	○	○	○	○	○	×	×	×	3,626	2,221	1,613			
15	九十九地区公民館	昭和59	416	—	26	—	26	—	○	○	○	○	×	×	×	589	761	147			
16	北地区公民館	昭和61	647	—	24	—	24	×	○	○	○	○	×	×	×	2,135	1,451	1,721			
17	黒島地区公民館	昭和62	362	×	23	—	23	×	○	○	○	○	×	×	×	421	220	0			
18	広田地区公民館	平成7	1,489	—	15	—	15	○	○	○	○	○	×	×	×	2,434	2,907	834			
19	山澄地区公民館	平成15	1,499	—	7	—	7	○	○	○	○	○	×	×	×	2,817	3,029	64			
20	愛宕地区公民館	平成20	1,108	—	2	—	2	○	○	—	○	○	×	×	×	1,137	2,151	25			
21	清水地区公民館	平成22	636	—	0	—	0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—			
22	吉井地区公民館	昭和46	1,404	—	39	—	39	×	×	×	×	×	×	×	×						
	◇吉田乃館	平成12	386	—	10	—	10	—	×	×	×	×	×	×	×	2,342	5,088	342			
	◇しいきの館	平成8	225	—	14	—	14	—	×	×	×	×	×	×	×						
23	世知原地区公民館	昭和45	2,052	×	40	平成8	14	×	○	×	○	○	×	×	×	3,096	6,658	4,270			
	◇体験学習館	平成7	144	—	15	—	15	×	×	×	×	×	×	×	×						
24	宇久地区公民館	昭和61	849	—	24	—	24	×	×	×	×	×	×	×	×	1,984	2,581	2,082			
	◇神浦分館	昭和54	498	×	31	—	31	×	×	×	×	×	×	×	×						
25	小佐々地区公民館	昭和55	1,467	×	30	平成11	11	○	○	○	○	○	×	×	×	2,478	5,862	2,454			
	◇伝習館	平成5	166	—	17	—	17	—	×	×	×	×	×	×	×						
26	江迎地区公民館	昭和47	1,146	×	38	—	38	×	○	○	○	○	×	×	×	8,496	3,218	29,352			
	◇江迎地区文化会館インフィニ	平成7	2,632	—	15	平成22	0	×	○	○	○	○	×	×	×						
27	鹿町地区公民館	昭和54	1,841	×	31	—	31	×	○	○	×	○	×	×	○						
	◇ふれあいの家	平成6	87	—	16	—	16	—	×	×	×	×	×	×	×	4,034	8,227	848			
	◇陶芸の家	昭和61	47	—	24	—	24	—	×	×	×	×	×	×	×						
	◇歴史民俗資料室	昭和60	478	—	25	—	25	—	×	×	×	×	×	×	×						
合計・平均			37,758													60,647	72,213	79,624	—	—	—

支所と併設している公民館の維持管理費は、公民館のみ計上されている場合があるため、維持管理費の評価対象外とします。

①、③、④の記載例  
 実施済み⇒ ○  
 未実施⇒ ×  
 不要⇒ —  
 ※1 手すり・鏡・低い操作ボタン等  
 ※2 節水型便器、高効率照明器具・LED照明、雨水・中水設備等

※維持管理費は、併設している施設を含め、決算上の数値を表記しています。  
 ※清水地区公民館の維持管理費は、少年科学館が負担しているため、本図表からは除いています。  
 ※支所と併設している公民館の維持管理費は、公民館のみ計上されている場合があるため、維持管理費の評価対象外とします。

公民館及び付属施設の36建物のうち、耐震安全性が確保されていない施設は相浦地区公民館等13建物で全体の約1/3になります。また、いずれも築30年以上を経過しており、これまでに大規模改修等の老朽化対策を行っていないため、老朽化も進行しています。今後、耐震化と老朽化対策が必要です。【パターン①】

また、中央公民館等6建物は、耐震安全性は確保されていますが、築30年以上を経過しており、これまでに大規模改修等の老朽化対策を行っていないため、老朽化が進行しています。今後、老朽化対策が必要です。【パターン②】

江上地区公民館等7建物は新耐震基準の建物ですが、今後、老朽化対策の検討が必要な施設となっています。【パターン③】

さらに、広田地区公民館等9建物は比較的新しい施設ですが、バリアフリー化や環境対応が必要な施設となっています。【パターン④】

日宇地区公民館等16建物は公民館・生涯学習センター及び付属施設の維持管理費（光熱水費、建物管理委託費、各所修繕費）の平均値より割高となっています。今後、割高となっている原因を検討し、維持管理費の最適化を図る必要があります。

図表 建物総合評価結果（◇：付属施設）

評価	パターン① 耐震性 老朽化	パターン② 老朽化	パターン③ 今後 老朽化	パターン④ バリアフリー・環境対応
評価	<p>・耐震安全性が確保されていない ・さらに、老朽化が進行している ⇒耐震安全性の確保とともに、老朽化対策も必要な施設</p>	<p>・かなり老朽化が進行している ⇒建替え又は大規模改修などの老朽化対策が必要な施設</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒今後、老朽化対策の検討が必要な施設</p>	<p>・バリアフリー、環境対応が未完了 ⇒今後、バリアフリーや環境対応が完了していない部分の整備が望まれる施設</p>
該当施設	<p>該当施設 建築年度</p> <p>相浦地区公民館 昭和51 早岐地区公民館 昭和54 三川内地区公民館 昭和45 針尾地区公民館 昭和51 柚木地区公民館 昭和52 中里皆瀬地区公民館 昭和54 中部地区公民館 昭和57 黒島地区公民館 昭和62 世知原地区公民館 昭和45 ◇神浦分館 昭和54 小佐々地区公民館 昭和55 江迎地区公民館 昭和47 鹿町地区公民館 昭和54</p> <p>&lt; 13 施設 &gt;</p>	<p>該当施設 建築年度</p> <p>中央公民館 昭和34 日宇地区公民館 昭和45 大野地区公民館 昭和49 宮地区公民館 昭和50 南地区公民館 昭和55 吉井地区公民館 昭和46</p> <p>&lt; 6 施設 &gt;</p>	<p>該当施設 建築年度</p> <p>江上地区公民館 昭和56 西地区公民館 昭和58 九十九地区公民館 昭和59 北地区公民館 昭和61 宇久地区公民館 昭和61 ◇陶芸の家 昭和61 ◇歴史民俗資料室 昭和60</p> <p>&lt; 7 施設 &gt;</p>	<p>該当施設 建築年度</p> <p>広田地区公民館 平成7 山澄地区公民館 平成15 愛宕地区公民館 平成20 ◇吉田乃館 平成12 ◇しいのきの館 平成8 ◇体験学習館 平成7 ◇伝習館 平成5 ◇江迎地区文化会館インフィニクス 平成7 ◇ふれあいの家 平成6</p> <p>&lt; 9 施設 &gt;</p>
コメント	<p>・旧耐震基準の建物で、特に築年も古く、耐震化と老朽化対策が必要です。</p>	<p>・耐震改修工事は完了しているものの、築30年以上を経過し、老朽化がかなり進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です。</p>	<p>・いずれも新耐震基準の建物ですが、築20年を超えており、計画的な老朽化対策の検討が必要になっています。</p>	<p>・比較的新しい施設ですが、バリアフリーや環境対応が完了していないため、計画的な改修や効率のよい設備の導入などの対応が望まれます。</p>

評価	パターン⑤ 問題なし
評価	<p>・特に問題がない施設</p>
該当施設	<p>該当施設 建築年度</p> <p>清水地区公民館 平成22</p> <p>&lt; 1 施設 &gt;</p>

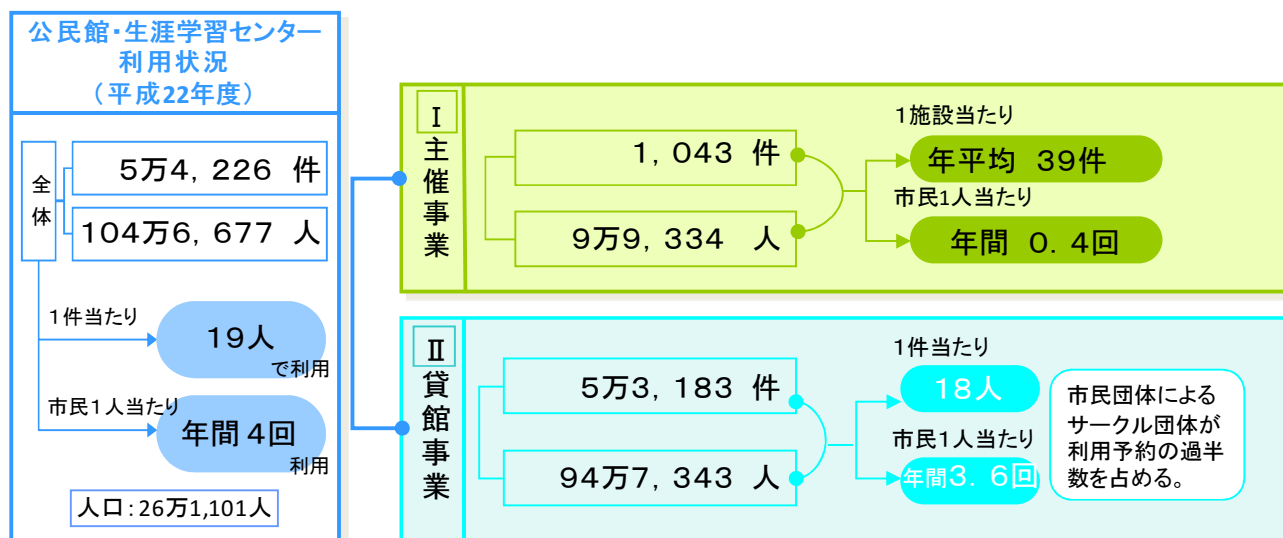
② 利用状況

■ 全体の利用状況

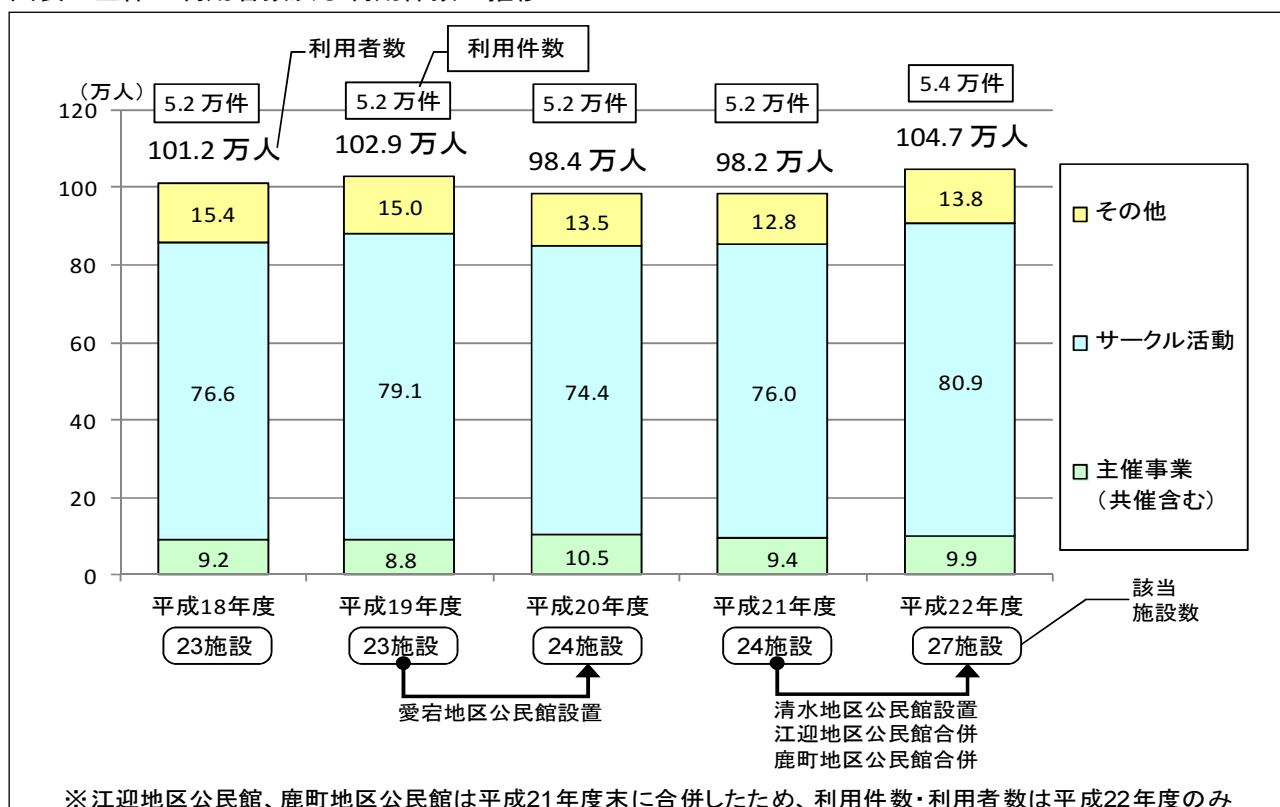
平成22年度の全体の利用状況は、合計利用件数5万4,226件、利用者数104万6,677人となっています。全体で、1日当たり平均約149件、2,868人が利用しています。（年間365日で算出）

利用目的別では、公民館の主催（共催）事業が1,043件（約2%）、サークル活動等への貸館事業が5万3,183件と全体の約98%を占めています。

全体の利用推移をみると、平成18年度101.2万人から平成22年度104.7万人と横ばい傾向です。一方、施設数は、平成20年度に愛宕地区公民館、平成22年度に清水地区公民館を整備しています。しかし、施設数が増えても、市全体の利用者数は、横ばい傾向となっています。



図表 全体の利用者数及び利用件数の推移

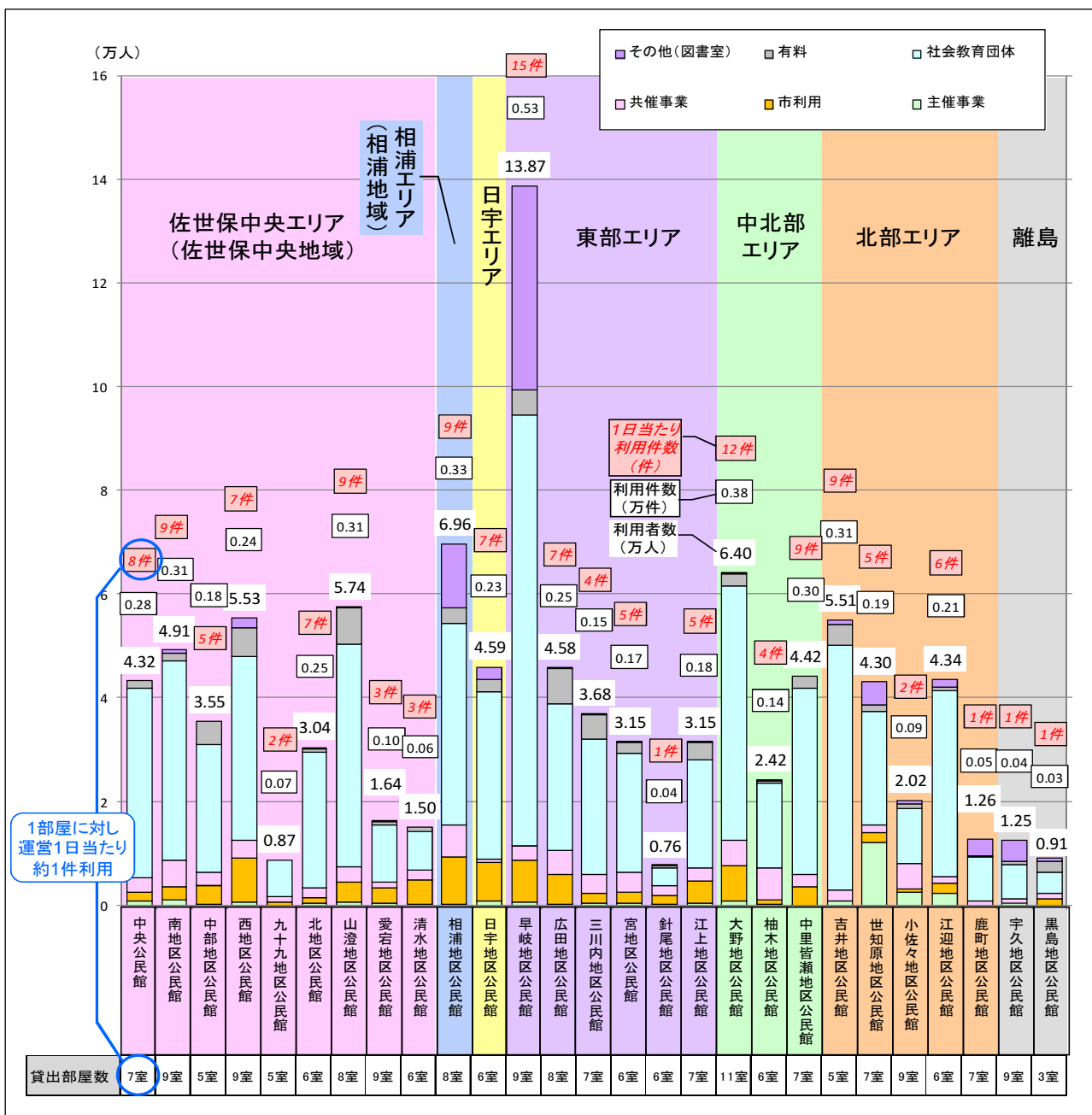


■ 施設別 年間利用状況

施設別の利用者数は、最も少ない施設は針尾地区公民館で約0.8万人、最も多い施設は早岐地区公民館で約13.9万人となっています。運営日1日当たりの利用件数をみると、針尾地区公民館は約1件、早岐地区公民館は約15件となっています。

施設ごとに、貸出している部屋数と、運営日1日当たりの利用件数を比べると、中央公民館は、貸出している1部屋に対し、1件の利用となっています。他の地区公民館をみると、最も利用が少ない針尾地区公民館では、貸出している部屋が6室あるのに対し、施設全体で1日当たり1件の利用となっており、1日当たりでみると、使われていない部屋があります。最も利用が多い早岐地区公民館では、貸出している部屋が9室に対し、施設全体で1日当たり15件の利用となっており、貸出している1部屋に対し、1日当たり約1.7件利用されていることになります。

図表 施設別 年間利用状況（平成22年度）



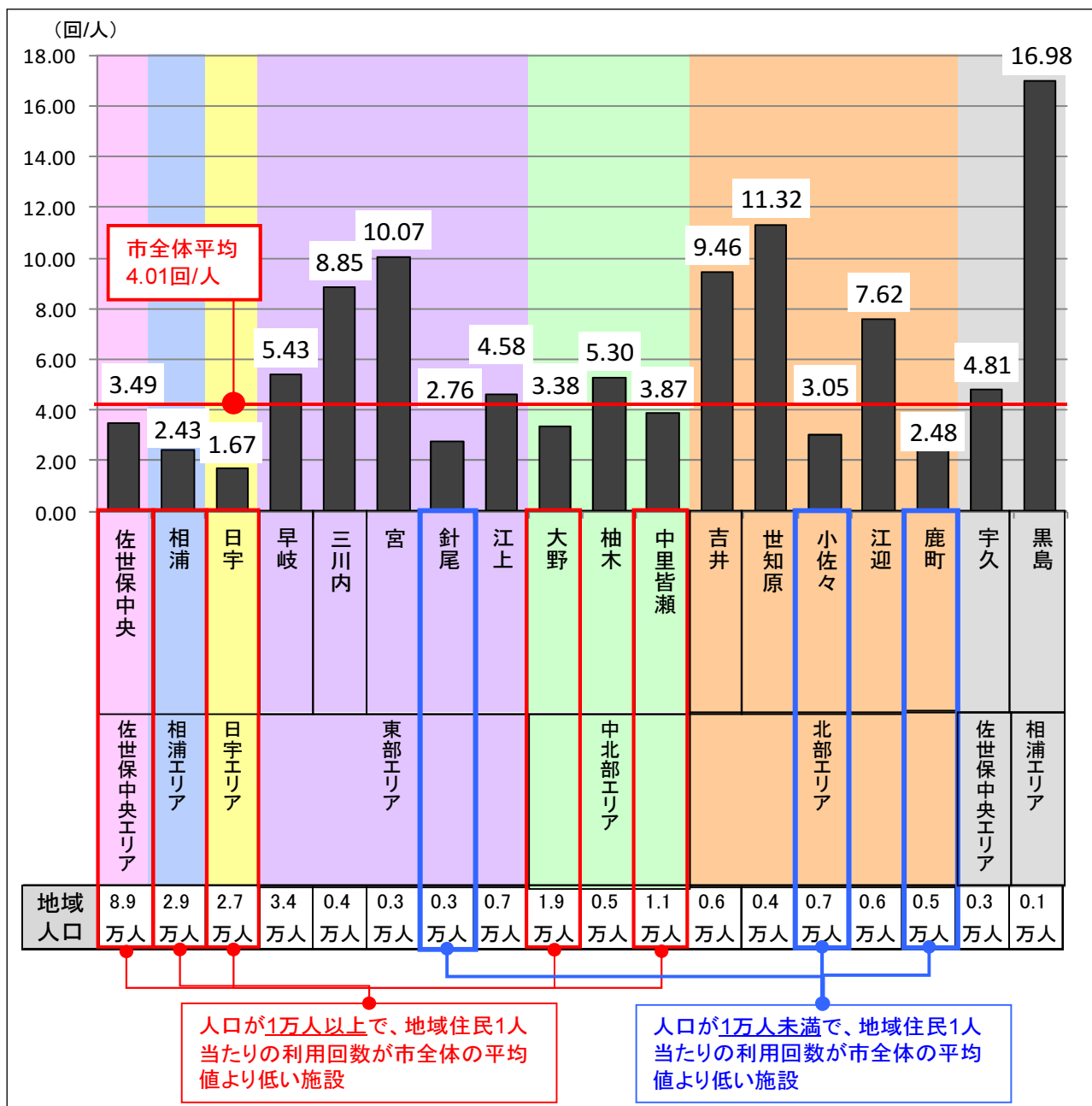
■ 地域別 利用状況

地域人口と地域内の公民館の利用者数から、地域住民1人当たりの利用回数を算出すると、市全体の平均は約4.0回です。

地域別にみると、黒島地域が約17.0回と最も高くなっています。日宇地域が約1.7回と最も低くなっており、地域によって差があります。

市全体の平均値より低い地域が8地域あります。そのうち、佐世保中央地域や早岐地域等5地域は、地域人口が1万人以上の地域です。

図表 地域別 地域住民1人当たり利用回数（平成22年度）





③ 運営状況

■ 運営人員

公民館 27 施設は全て市直営で行っており、一般職員（30 人）、嘱託職員（31.8 人）及び臨時職員（3 人）合わせて 64.8 人が従事しています。

施設別の人員数をみると、最も多い施設は中央公民館で 6.5 人が従事しています。旧佐世保市の地区公民館は 1.1 人から 2.2 人となっています。

北部エリアの生涯学習センター（地区公民館）は付属施設等も管理しているため、3.5 人（鹿町）から 5.0 人（吉井）と比較的多くなっており、同様の公民館・生涯学習センターでも施設によって運営人員数が異なります。

図表 運営人員（平成 22 年度）

（人）

			中央	相浦	早岐	三川内	日宇	大野	宮	針尾	柚木	中里皆瀬	南	江上	中部	西
施設維持管理等	直営	一般職員	2.1	0.8	0.8	0.0	0.6	0.6	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.6	0.3
		嘱託職員	0.7	0.4	0.1	0.6	0.2	0.1	0.2	0.50	0.5	0.4	0.2	0.3	0.8	0.4
		臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	2.8	1.2	0.9	0.6	0.8	0.7	0.4	0.6	0.7	0.5	0.4	0.4	1.4	0.7	
施設利用に関する受付・案内	直営	一般職員	0.6	0.2	0.1	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.1	0.3	0.5
		嘱託職員	0.9	0.5	0.8	0.3	0.3	0.2	0.5	0.15	0.4	0.5	0.3	0.5	0.1	0.4
		臨時職員	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	2.0	0.7	0.9	0.3	0.6	0.5	0.5	0.2	0.4	0.6	0.7	0.6	0.4	0.9	
各種講座・講演会等の企画・開催	直営	一般職員	0.3	0.2	0.2	0.1	0.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.2
		嘱託職員	0.9	0.1	0.1	0.1	0.5	0.7	0.3	0.35	0.1	0.1	0.5	0.2	0.1	0.2
		臨時職員	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	1.7	0.3	0.3	0.2	0.8	1.0	0.4	0.5	0.1	0.1	0.9	0.2	0.2	0.4	
合計	直営	一般職員	3.0	1.2	1.1	0.1	1.2	1.2	0.3	0.2	0.2	0.2	1.0	0.2	1.0	1.0
		嘱託職員	2.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		臨時職員	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計	6.5	2.2	2.1	1.1	2.2	2.2	1.3	1.2	1.2	1.2	2.0	1.2	2.0	2.0	

（人）

			九十九	北	黒島	広田	山澄	愛宕	清水	吉井	世知原	宇久	小佐々	江迎	鹿町	合計
施設維持管理等	直営	一般職員	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	1.5	2.3	2.0	2.5	1.2	2.7	19.1
		嘱託職員	0.5	0.8	0.5	1.2	0.5	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.9
		臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	計	0.5	0.8	0.6	1.2	0.5	0.6	0.5	2.0	2.3	2.0	2.5	1.2	2.7	29.5	
施設利用に関する受付・案内	直営	一般職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.0	1.0	0.6	0.5	0.0	7.4
		嘱託職員	0.5	1.0	0.4	0.5	1.0	0.8	0.4	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.8	11.7
		臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
	計	0.5	1.0	0.4	0.5	1.0	0.8	0.4	2.0	1.1	1.0	0.8	0.5	0.8	20.1	
各種講座・講演会等の企画・開催	直営	一般職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0	0.5	0.2	0.0	3.5
		嘱託職員	0.5	0.2	0.1	0.3	0.5	0.6	0.2	0.9	0.7	1.0	0.2	0.8	0.0	10.3
		臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.5
	計	0.5	0.2	0.1	0.3	0.5	0.6	0.2	1.0	1.1	1.0	0.7	2.0	0.0	15.3	
合計	直営	一般職員	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	3.0	3.7	3.0	3.6	1.9	2.7	30.0
		嘱託職員	1.5	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.8	1.0	0.4	0.8	0.8	31.8
		臨時職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.0
	計	1.5	2.0	1.1	2.0	2.0	2.0	1.1	5.0	4.5	4.0	4.0	3.7	3.5	64.8	

※施設名称は「地区公民館」を除いて表現しています。

※針尾地区公民館の嘱託職員のみ、合計人数を合わせるため、小数点第2位で表示しております。

■ 運営体制

公民館・生涯学習センターの運営体制をみると、各施設とも開庁時間内（平日[月～金曜日]）は、一般職員、嘱託職員又は臨時職員等で対応しています。開庁時間外（平日夜間及び土日祝日）は、利用がある時に警備会社職員が対応しています。

中央公民館の運営体制は、一般職員、嘱託職員及び臨時職員の5人から7人で運営しています。旧佐世保市各10地域の地区公民館15施設の運営体制は、一般職員及び嘱託職員等の約1人から2人で運営しています。それ以外の九十九地区公民館等5施設の運営体制は、嘱託職員1人から2人で運営しています。北部エリアと宇久地域の各地区公民館は一般職員及び嘱託職員約4人から5人で運営しています。

図表 運営体制

平日[月～金]		土日・祝日						
	8:30	17:15	21:00		8:30	17:15	21:00	
中央公民館 約5人～7人	一般職員 3人 嘱託職員 1～3人 臨時職員 1人			利用がある時 警備会社職員 対応	中央公民館	利用がある時警備会社職員対応		
相浦地区公民館 早岐地区公民館 三川内地区公民館 日宇地区公民館 大野地区公民館 宮地区公民館 針尾地区公民館 柚木地区公民館 中里皆瀬地区公民館 南地区公民館 江上地区公民館 中部地区公民館 西地区公民館 黒島地区公民館 清水地区公民館 約1人～2人	一般職員 0.1～0.3人 嘱託職員 1人			利用がある時 警備会社職員 対応	相浦地区公民館 早岐地区公民館 三川内地区公民館 日宇地区公民館 大野地区公民館 宮地区公民館 針尾地区公民館 柚木地区公民館 中里皆瀬地区公民館 南地区公民館 江上地区公民館 中部地区公民館 西地区公民館 黒島地区公民館 清水地区公民館	利用がある時警備会社職員対応		
九十九地区公民館 北地区公民館 広田地区公民館 山澄地区公民館 愛宕地区公民館 約1人～2人	嘱託職員 1～2人			利用がある時 警備会社職員 対応	九十九地区公民館 北地区公民館 広田地区公民館 山澄地区公民館 愛宕地区公民館	利用がある時警備会社職員対応		
吉井地区公民館 世知原地区公民館 宇久地区公民館 小佐々地区公民館 江迎地区公民館 鹿町地区公民館 約4人～5人	一般職員 3～4人 嘱託職員 1人			委託先職員	吉井地区公民館 世知原地区公民館 宇久地区公民館 小佐々地区公民館 江迎地区公民館 鹿町地区公民館	利用がある時委託先職員対応		

④ コスト状況

公民館・生涯学習センター27施設の年間トータルコストは、9億1,394万円（1施設当たり平均3,385万円）です。内訳は、施設にかかるコスト（光熱水費・建物管理委託費等）が4億91万円とトータルコストの約44%を占めています。その他、事業運営にかかるコスト（人件費・その他物件費等）2億1,096万円（約23%）、減価償却相当額3億206万円となっています。

図表 施設別行政コスト計算書（平成22年度）

（円）

I 現金収支を伴うもの【コストの部】		中央公民館	相浦地区 公民館	早岐地区 公民館	三川内地区 公民館	日宇地区 公民館	大野地区 公民館	宮地区 公民館	針尾地区 公民館	柚木地区 公民館	
施設 にかか る コ ス ト	一般職員人件費	17,146,500	6,532,000	6,532,000		4,899,000	4,899,000	1,633,000	408,250	1,633,000	
	嘱託職員人件費	1,477,488	891,735	340,970	1,857,140	386,547	222,934	632,324	1,688,254	1,671,658	
	臨時職員人件費										
	修繕費	447,515	13,488,060	482,767	1,326,150	17,850	1,578,465	12,757,028	1,009,050	1,324,050	
	改修費										
	光熱水費	1,435,150	2,162,519	3,210,749	2,378,066	1,742,510	2,492,682	1,545,650	1,341,856	1,385,614	
	委託費	1,530,663	3,191,338	3,339,902	1,784,832	262,680	2,912,503	2,548,862	1,451,890	2,393,183	
	使用料及び賃借料	429,710				510,000					
施設にかかるコスト計	22,467,026	26,265,652	13,906,388	7,346,188	7,818,587	12,105,584	19,116,864	5,899,300	8,407,505		
事業 運 営 に か か る コ ス ト	運 営 費	修繕費			93,030	9,450					
		委託費									
		使用料及び賃借料								20,830	
		公有財産購入費									
		車両・備品購入費	251,660		296,690		56,700			72,450	
	負担金補助及び交付金				2,000						
	その他物件費	1,048,195	550,583	1,032,720	636,245	788,579	653,417	371,286	351,877	319,505	
	事業運営計	1,299,855	550,583	1,422,440	647,695	845,279	653,417	371,286	445,157	319,505	
	受 付 ・ 案 内	一般職員人件費	4,899,000	1,633,000	816,500		2,449,500	2,449,500			
		嘱託職員人件費	1,899,628	1,114,669	2,727,759	928,570	579,821	445,867	1,580,809	506,476	1,337,326
臨時職員人件費		1,205,891									
受付・案内人件費計	8,004,519	2,747,669	3,544,259	928,570	3,029,321	2,895,367	1,580,809	506,476	1,337,326		
事 業 主 催	一般職員人件費	2,449,500	1,633,000	1,633,000	816,500	2,449,500	2,449,500	816,500	816,500		
	嘱託職員人件費	1,899,628	222,934	340,970	309,523	966,368	1,560,536	948,485	1,181,777	334,332	
	臨時職員人件費	1,205,891									
主催事業人件費計	5,555,019	1,855,934	1,973,970	1,126,023	3,415,868	4,010,036	1,764,985	1,998,277	334,332		
事業運営にかかるコスト計	14,859,393	5,154,185	6,940,669	2,702,289	7,290,468	7,558,820	3,717,080	2,949,910	1,991,163		
現金収支を伴うコスト計	37,326,419	31,419,837	20,847,057	10,048,477	15,109,055	19,664,404	22,833,944	8,849,210	10,398,667		
【収入の部】											
収 入	分担金及び負担金(収入)			660,163							
	手数料収入										
	使用料収入	125,460	190,400	257,260	185,530	169,860	213,336	53,510	52,840	26,350	
	諸収入	794,555	289,863	756,391	422,537	861,895	499,920	102,710	24,480	135,763	
収入の合計	920,015	480,263	1,673,814	608,067	1,031,755	713,256	156,220	77,320	162,113		
II 現金収支を伴わないもの											
コスト	減価償却相当額	8,032,000	11,880,000	19,024,000	11,416,000	6,424,000	13,952,000	9,240,000	5,600,000	8,584,000	
III 総括											
コストの部合計(トータルコスト)		45,358,419	43,299,837	39,871,057	21,464,477	21,533,055	33,616,404	32,073,944	14,449,210	18,982,667	
収支差額(ネットコスト)		44,438,404	42,819,574	38,197,243	20,856,410	20,501,300	32,903,148	31,917,724	14,371,890	18,820,554	

第3章 用途別実態把握（1）公民館・生涯学習センター

図表 施設別行政コスト計算書（平成22年度）

（円）

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		中里皆瀬 地区公民館	南地区 公民館	江上地区 公民館	中部地区 公民館	西地区 公民館	九十九地区 公民館	北地区 公民館	黒島地区 公民館	広田地区 公民館	
施設にか かるコスト	一般職員人件費	816,500	1,633,000	816,500	4,899,000	2,449,500			816,500		
	嘱託職員人件費	1,337,326	668,663	918,613	2,629,294	1,247,222	1,322,845	2,229,061	1,404,345	3,120,100	
	臨時職員人件費										
	修繕費	1,619,450	1,634,640	187,840		1,613,325	146,895	1,720,761		834,225	
	改修費										
	光熱水費	2,128,390	2,651,812	1,959,168	623,916	3,625,510	588,658	2,134,522	421,275	2,434,446	
	委託費	2,167,933	3,564,279	2,665,512	24,759	2,221,059	760,650	1,451,330	220,220	2,907,103	
	使用料及び賃借料										
	施設にかかるコスト計	8,069,599	10,152,394	6,547,633	8,176,969	11,156,616	2,819,048	7,535,674	2,862,340	9,295,874	
事業運 営にか かるコスト	運 営 費	修繕費	40,950		22,300	16,800	6,195			7,350	
		委託費									
		使用料及び賃借料				4,450	6,700				
		公有財産購入費									
		車両・備品購入費	118,720	384,490	26,000	230,265			114,450		
	負担金補助及び交付金				2,058,576						
	その他物件費	543,688	661,010	527,079	640,118	1,250,198	418,827	799,545	409,181	724,914	
	事業運営計	703,358	1,045,500	575,379	2,950,209	1,263,093	418,827	913,995	409,181	732,264	
	受 付・ 案 内	一般職員人件費	816,500	3,266,000	816,500	2,449,500	4,082,500				
		嘱託職員人件費	1,671,658	1,002,995	1,531,021	328,662	1,247,222	2,645,690	2,786,326	1,123,476	1,300,042
臨時職員人件費											
受付・案内人件費計	2,488,158	4,268,995	2,347,521	2,778,162	5,329,722	2,645,690	2,786,326	1,123,476	1,300,042		
事 業 主 催	一般職員人件費		3,266,000		816,500	1,633,000					
	嘱託職員人件費	334,332	1,671,658	612,408	328,662	623,611	1,322,845	557,265	280,869	780,025	
	臨時職員人件費										
主催事業人件費計	334,332	4,937,658	612,408	1,145,162	2,256,611	1,322,845	557,265	280,869	780,025		
事業運営にかかるコスト計	3,525,847	10,252,152	3,535,308	6,873,532	8,849,427	4,387,361	4,257,586	1,813,526	2,812,330		
現金収支を伴うコスト計		11,595,446	20,404,546	10,082,941	15,050,501	20,006,043	7,206,409	11,793,260	4,675,866	12,108,204	

【収入の部】

収入	分担金及び負担金(収入)									
	手数料収入									
	使用料収入	170,130	88,650	383,420	248,700	421,600	9,340	19,460	70,690	405,940
	諸収入	570,529	890,721	259,674	747,592	888,698	75,130	650,700	80,630	1,031,388
収入の合計		740,659	979,371	643,094	996,292	1,310,298	84,470	670,160	151,320	1,437,328

II. 現金収支を伴わないもの

コスト	減価償却相当額	9,896,000	8,528,000	12,224,000	8,568,000	12,064,000	3,328,000	5,176,000	2,896,000	11,912,000
-----	---------	-----------	-----------	------------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	------------

III. 総括

コストの部合計(トータルコスト)	21,491,446	28,932,546	22,306,941	23,618,501	32,070,043	10,534,409	16,969,260	7,571,866	24,020,204
収支差額(ネットコスト)	20,750,787	27,953,175	21,663,847	22,622,209	30,759,745	10,449,939	16,299,100	7,420,546	22,582,876

※九十九地区公民館の受付・案内業務に関する嘱託職員人件費には九十九連絡所の人件費を含みます。

第3章 用途別実態把握（1）公民館・生涯学習センター

図表 施設別行政コスト計算書（平成22年度）

（円）

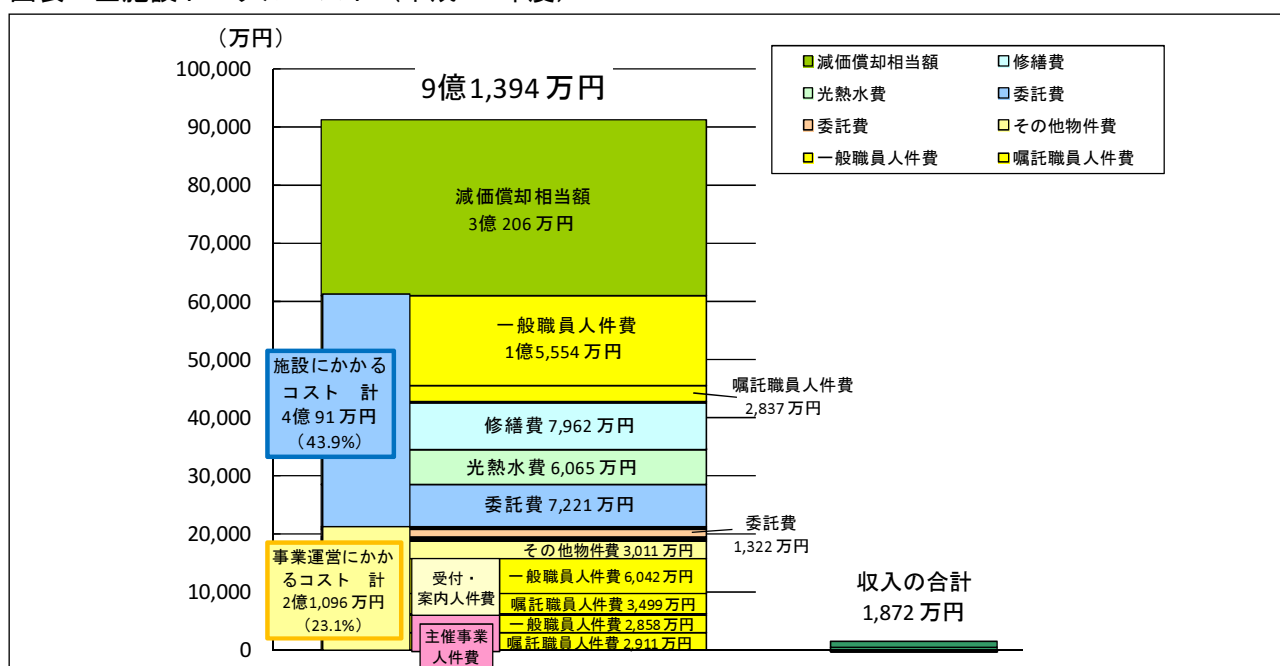
I 現金収支を伴うもの【コストの部】		山澄地区 公民館	愛宕地区 公民館	清水地区 公民館	吉井地区 公民館	世知原地区 公民館	宇久地区 公民館	小佐々地区 公民館	江迎地区 公民館	鹿町地区 公民館	合計		
施設にかか るコスト	一般職員人件費			816,500	12,247,500	18,779,500	16,330,000	20,412,500	9,798,000	22,045,500	155,543,250		
	嘱託職員人件費	1,552,178	1,781,551	985,931							28,366,178		
	臨時職員人件費				1,831,991						1,831,991		
	修繕費	64,365	24,675		341,853	4,269,808	2,082,024	2,453,847	29,351,700	847,904	79,624,247		
	改修費							1,635,900			1,635,900		
	光熱水費	2,817,257	1,137,110		2,341,870	3,096,231	1,984,210	2,477,891	8,495,757	4,033,863	60,646,682		
	委託費	3,029,440	2,151,199		5,087,815	6,657,658	2,580,891	5,861,976	3,218,250	8,226,885	72,212,812		
	使用料及び賃借料					111,720					1,051,430		
	施設にかかるコスト計	7,463,240	5,094,535	1,802,431	21,851,029	32,914,917	22,977,125	32,842,114	50,863,707	35,154,152	400,912,489		
	事業運営にかか るコスト	運営費	修繕費	2,940	80,700		269,175	65,688	137,886		2,389,572	30,444	3,172,480
委託費										13,224,890		13,224,890	
使用料及び賃借料				1,830		156,975			120,521	561,835	498,650	2,157,681	
公有財産購入費													
車両・備品購入費			45,538									2,152,098	
負担金補助及び交付金						2,800	2,800			2,800		3,000	2,071,976
その他物件費			1,367,115	767,547	440,708	2,432,128	1,441,010	1,640,257	2,642,387	4,522,145	3,133,386	30,113,650	
事業運営計			1,415,593	850,077	440,708	2,861,078	1,509,498	1,898,664	3,762,157	20,922,497	3,665,480	52,892,775	
案内・ 事業主催			一般職員人件費				11,431,000	8,165,000	8,165,000	4,899,000	4,082,500		60,421,000
			嘱託職員人件費	3,104,357	2,375,402	985,931	481,774	241,592		1,114,669		1,932,736	34,994,475
	臨時職員人件費				1,831,991						3,037,882		
	案内・案内人件費計	3,104,357	2,375,402	985,931	13,744,764	8,406,592	8,165,000	6,013,669	4,082,500	1,932,736	98,453,356		
事業主催	一般職員人件費				816,500	3,266,000		4,082,500	1,633,000		28,577,500		
	嘱託職員人件費	1,552,178	1,781,551	492,966	4,335,965	1,691,144	1,932,736	1,114,669	1,932,736		29,110,171		
	臨時職員人件費								718,807		1,924,698		
主催事業人件費計	1,552,178	1,781,551	492,966	5,152,465	4,957,144	1,932,736	5,197,169	4,284,543		59,612,369			
事業運営にかかるコスト計	6,072,128	5,007,030	1,919,605	21,758,308	14,873,234	11,996,400	14,972,994	29,289,540	5,598,216	210,958,501			
現金収支を伴うコスト計	13,535,368	10,101,565	3,722,036	43,609,336	47,788,151	34,973,525	47,815,108	80,153,247	40,752,368	611,870,990			
【収入の部】													
収入	分担金及び負担金(収入)										660,163		
	手数料収入									1,267,580	1,267,580		
	使用料収入	509,250	58,060	40,240	128,620	88,990	47,600	48,050	751,849	246,720	5,011,855		
	諸収入	616,366	242,967	72,360	153,910	364,880	127,799	322,085	792,517		11,776,060		
収入の合計	1,125,616	301,027	112,600	282,530	453,870	175,399	370,135	1,544,366	1,514,300	18,715,658			
II 現金収支を伴わないもの													
コスト	減価償却相当額	11,992,000	8,864,000	5,088,000	16,122,400	17,569,600	10,776,000	13,066,560	30,224,080	19,617,920	302,064,560		
III 総括													
コストの部合計(トータルコスト)		25,527,368	18,965,565	8,810,036	59,731,736	65,357,751	45,749,525	60,881,668	110,377,327	60,370,288	913,935,550		
収支差額(ネットコスト)		24,401,752	18,664,538	8,697,436	59,449,206	64,903,881	45,574,126	60,511,533	108,832,961	58,855,988	895,219,892		

施設にかかるコスト4億91万円の内訳をみると、一般職員人件費が1億5,554万円と、施設にかかるコストの約39%を占めています。他には、施設の軽微な修繕に7,962万円、光熱水費が6,065万円、清掃や警備、機械保守等の委託費が7,221万円かかっており、施設にかかるコストのほとんどは、毎年、経常にかかるコストとなっています。

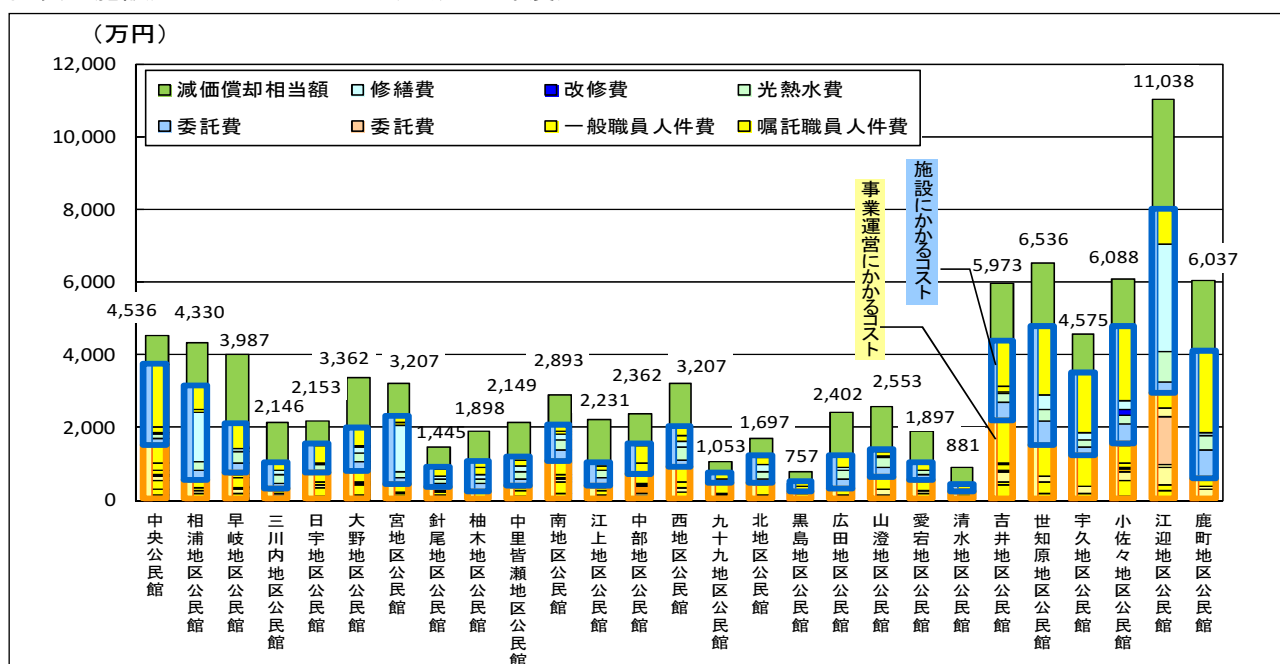
事業運営にかかるコスト2億1,096万円の内訳をみると、運営費が5,289万円、施設利用に関する受付・案内等に関する人件費が9,845万円、主催事業にかかる人件費が5,961万円となっています。

施設別トータルコストをみると、江迎地区公民館が最も高く1億1,038万円、黒島地区公民館が最も低く757万円となっています。北部エリアの地区公民館・生涯学習センターでは、地区公民館及び付帯施設等の施設管理等も行っているため、コストが高くなっています。

図表 全施設トータルコスト（平成22年度）



図表 施設別トータルコスト（平成22年度）

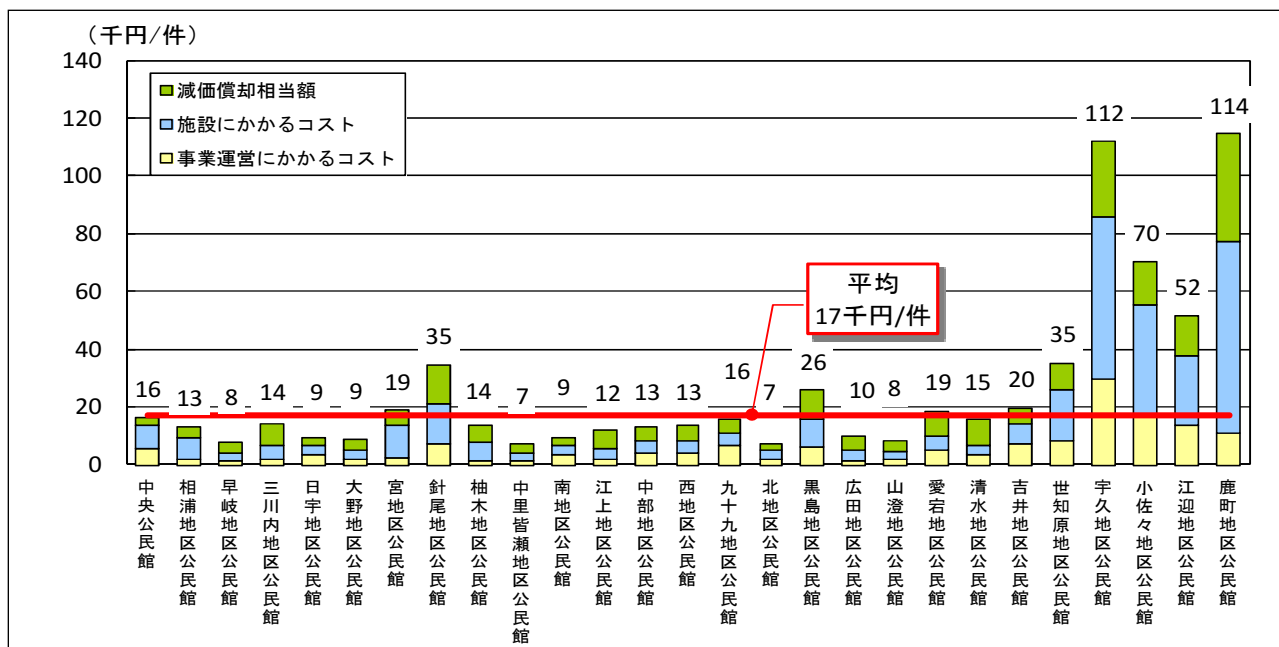


### 3) 評価・分析

#### ■ 利用件数とトータルコストの関係（利用1件当たりにかかるコスト）

年間利用件数とトータルコストから利用1件当たりにかかるコストを算出すると、平均は1万7千円です。施設別では、鹿町地区公民館が最も高く11万4千円、中里皆瀬地区公民館や北地区公民館が最も低く7千円となっています。

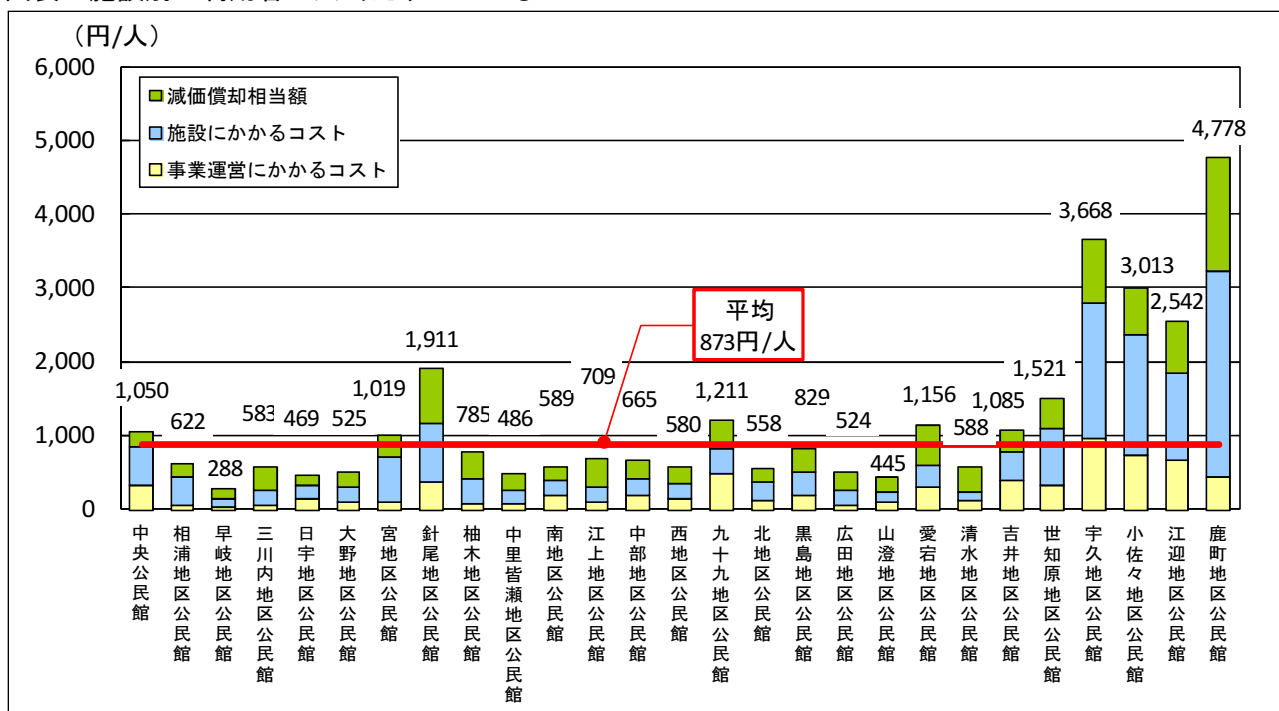
図表 施設別 利用1件当たりにかかるコスト



#### ■ 利用者数とトータルコストの関係（利用者1人当たりにかかるコスト）

利用者数とトータルコストから利用者1人当たりにかかるコストを算出すると、平均は873円です。施設別では、利用者数が少ない鹿町地区公民館が最も高く4,778円、利用者数が最も多い早岐地区公民館が最も低く288円となっています。

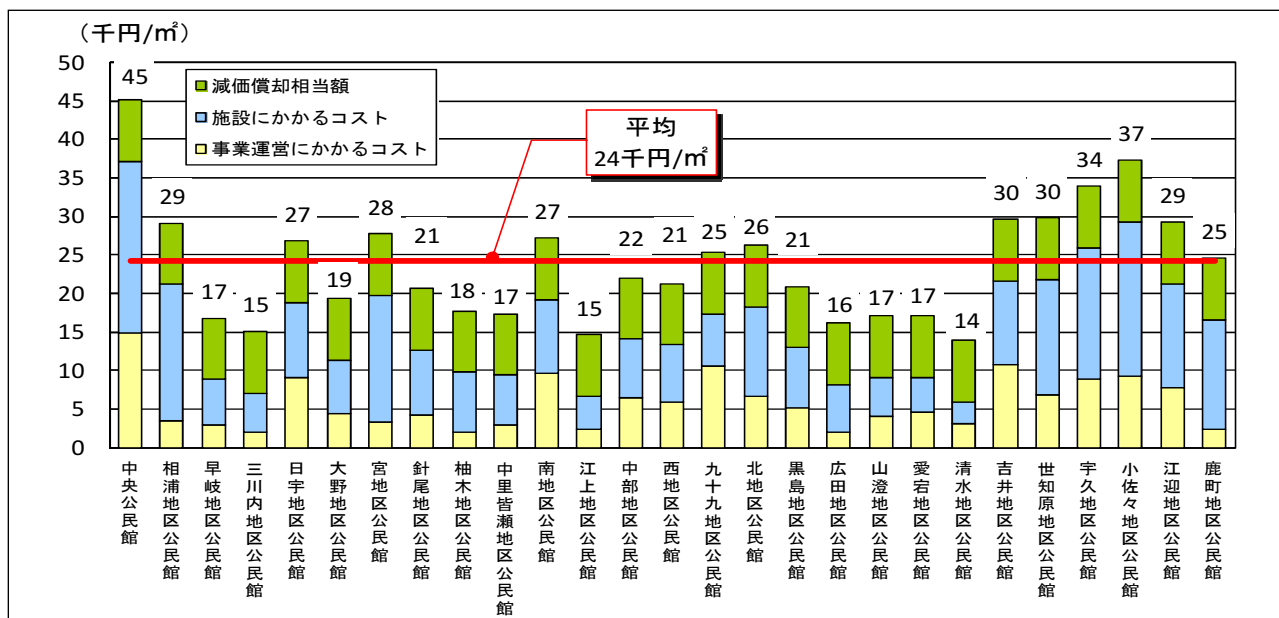
図表 施設別 利用者1人当たりにかかるコスト



■ 延床面積とトータルコストの関係（床面積1㎡あたりにかかるコスト）

施設の延床面積とトータルコストから床面積1㎡あたりにかかるコストを算出すると、平均は2万4千円です。施設別では、中央公民館が最も高く4万5千円、清水地区公民館が最も低く1万4千円となっています。（ただし、清水地区公民館の施設管理費は、総合教育センターの経費に含まれます。）

図表 施設別 床面積1㎡あたりにかかるコスト

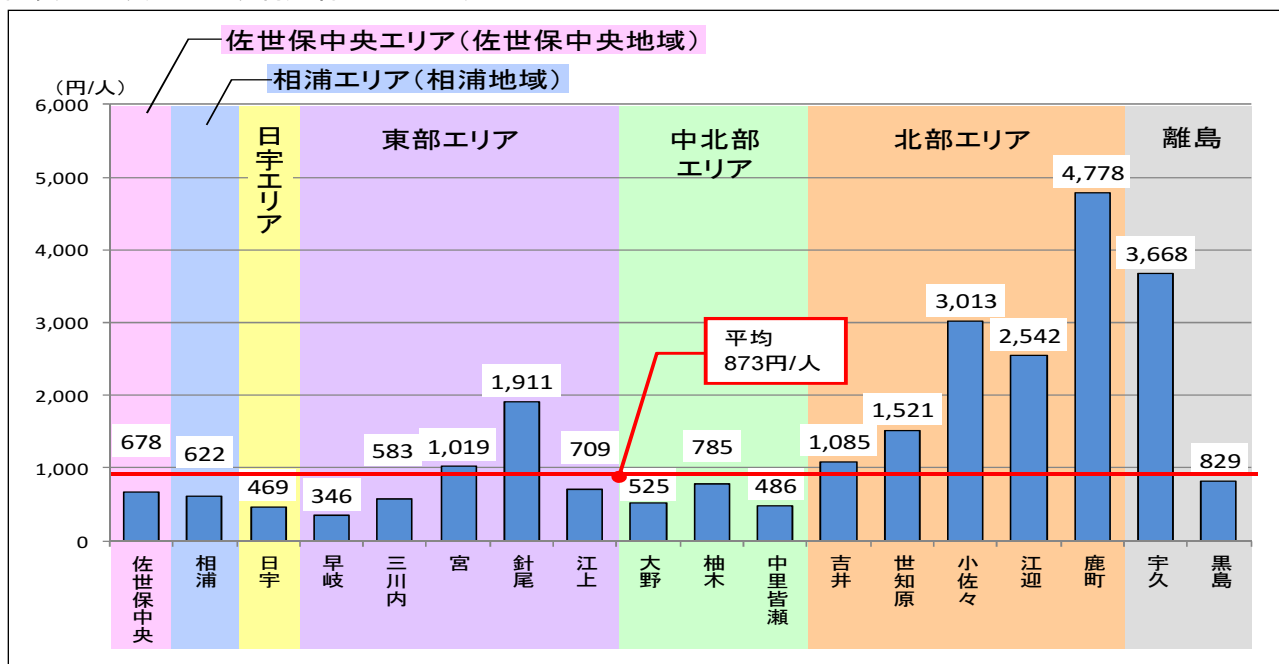


■ 地域別利用者数と地域別トータルコストの関係

（地域利用者1人あたりにかかるコスト）

地域ごとの利用者数とトータルコストから地域利用者1人あたりにかかるコストを算出すると、平均は873円です。地域別では、利用者数が少ない鹿町地域が最も高く4,778円、利用者数が最も多い早岐地域が最も低く346円となっています。人口が集中し、地域内に9施設ある佐世保中央地域は、678円と平均より低くなっています。

図表 地域別 地域利用者1人あたりにかかるコスト





#### 4) 今後の検討の視点

- 公民館・生涯学習センター27施設の中には、現状の施設サービスを維持していくために、建替え又は大規模改修等、今まで以上にコストが必要となる施設があります。一方、利用状況を見ると、1日当たりの利用件数が1件又は2件等、利用状況が低くなっている施設があります。また、地域ごとの人口構成や地域に求められる役割等、地域ごとの特性が異なっている中で、今後は、地域特性に合った、施設整備方針や運営方法等、施設のあり方を検討する必要があります。
- 現在、27校ある中学校区に1地区公民館の設置を基本として、施設整備を進めており、現在までに、26施設を整備しています。しかし、今後は、市全体の人口が減少していく中で、現状の利用状況を考慮しながら、老朽化が進んでいる施設の建替えまたは大規模改修も踏まえ、計画的な施設整備を検討する必要があります。
- また、建替え又は大規模改修を実施する際は、周辺の公共施設との集約化・合同化等による効果的な施設整備を検討する必要があります。
- 今後も現状のサービスを継続していく上では、より地域特性及び地域ニーズに合った利用機能や事業内容への見直しを含めた検討を行い、利用状況の向上を図る必要があります。
- 厳しい財政状況下では、利用率向上を図ることに加え、運営形態等の見直しを含めたより効率的・効果的な行政サービスを実施していく必要があります。